



# 中央ウェイ

## 4月号



～新たな気持ちで～



校長 石田 節恵

中学部1年生に16名、高等部1年生に22名の計38名の新入生を迎え、全校生徒116名で令和6年度がスタートしました。

私は、この4月に本校の校長として着任しました石田節恵（いしだともえ）と申します。石神井ろう学校、立川ろう学校での勤務から16年振りのろう学校での勤務となります。前任の木村校長の後を受け継ぎ、聴覚に障害のある生徒一人一人の実態に応じて、基本理念に基づき『希望する進路の実現に向け真摯に取り組む、自立を目指し社会に貢献する生徒を育成』する学校づくりに新たな気持ちで、全力で取り組んでまいります。

さて、本校は、平成18年に開校し、今年創立19年目を迎え、令和7年度には創立20周年を迎えます。中高一貫型教育を行うろう学校として、中学部・高等部の6年間を見通した指導により、コミュニケーション能力の伸長を図るとともに、大学等への進学希望に対応できる確かな学力と調和のとれた人間性を育み、社会に貢献できる人材の育成を目指した教育を実施しています。

生徒の希望する進路の実現に向けて、教職員一人一人が、日々の授業において、教科の専門性に加え聴覚障害教育の専門性を発揮し、分かりやすい授業づくりに努めてまいります。サポートスタディー（自学自習時間）、土曜講座、夏季講習、模試・各種検定等様々な学習環境を設定しており、生徒の希望する進路実現のために、進路指導の充実を図っていきます。

行事については、6月に体育祭、11月に三つ葉祭、5月に2年生移動教室、6月に3年生修学旅行、2月に5年生の修学旅行が予定されています。有意義な教育活動を展開できるよう教職員一同準備を進めていきます。生徒の日々の健康管理や生活指導等において御家庭と連携を図りながら、生徒がいつでも相談でき、安全・安心に学校生活を送れるような環境を整えてまいります。悩みは一人で抱え込まず、早めのご相談をお願いします。

本校で「学んで良かった」と誰もが思える希望とともに花咲かせる中央ろう学校を目指し、教職員一同、力を合わせて日々努力を続けていきます。

今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。